

2012年10月18日

スペインでの高付加価値ナイロン6設備増設を決定

宇部興産(株)

宇部興産株式会社(社長：竹下道夫)は、欧州や北米での高付加価値ナイロンの需要増大に対応するため、スペインの子会社であるウベ・エンジニアリング・プラスチック社[Ube Engineering Plastics, S.A.](社長：リカルド ロペス(Ricardo López))にて1万トン/年のナイロン6製造設備を増設することを決定した。稼動開始は2015年3月の予定。

食品、トイレタリーや洗剤等の包装用フィルム向けナイロン市場では、近年の環境志向の高まりに伴い、脱PVDC(ポリ塩化ビニリデン)フィルムに対する需要が高まっている。

宇部興産ではこの需要に対応するため、コポリマー系ナイロン6樹脂の高付加価値グレードを日本で生産し、欧州や北米に輸出してきたが、当該製品を消費地に近いスペインで生産することにより顧客の要望に迅速に対応できる体制を構築する。

宇部興産グループは、現在、世界3拠点でナイロン6を生産しており、日本(5.3万トン/年)、タイ(7.5万トン/年)、スペイン(2.0万トン/年)の合計14.8万トン/年の生産能力を持つ世界第3位のナイロンメーカー。

特に、包装用フィルム向けなどの押出用途では、その品質、成形性において需要家より高い評価を受けている。

近年、南米、東欧や中近東などの新興国でも包装用フィルム向けナイロンの需要は伸びており、新設備はこれら需要の受け皿となることも期待している。

【ウベ・エンジニアリング・プラスチックの概要】

社名：Ube Engineering Plastics, S.A.

所在地：スペイン バレンシア州カステジョン市

事業内容：ナイロン製品の製造・販売

設立時期：2001年10月

資本金：13,160千ユーロ

出資比率：UBE CORPORATION EUROPE, S.A. 100% (宇部興産100%出資の欧州統括持株会社)

従業員数：55人

以上